

# 安全データシート(SDS)

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : ノックスドール 244  
 会社名 : 株式会社創新  
 住所 : 東京都豊島区上池袋4-11-16ノックスドールビル3階  
 電話番号 : 03-3918-3100  
 FAX番号 : 03-3918-3511  
 推奨用途及び使用上の制限 : 輸送用防錆剤

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性	GHS分類に該当する項目はない	
健康に対する有害性	生殖細胞変異原性	区分2
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分2(肺)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(肺、皮膚)
環境に対する有害性	GHS分類に該当する項目はない	

### GHSラベル要素

#### 絵表示またはシンボル



#### 注意喚起後 危険有害性情報

危険  
 遺伝性疾患のおそれの疑い  
 肺の障害のおそれ  
 長期にわたる、または反復ばく露による肺、皮膚の障害

#### 注意書き 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。  
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。  
 取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

#### 応急措置

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
 ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。  
 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

#### 保管 廃棄

施錠して保管すること。  
 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
 成分 :

化学名	含有率	CAS番号	化審法番号	安衛法		PRTR	毒劇
				表示	通知		
水	70-75%	7732-18-5	対象外	非該当	非該当	非該当	非該当
溶剤精製重質パラフィン石油留分*1	10-20%	64741-88-4	対象外	≥1%	≥0.1%*1	非該当	非該当
炭酸カルシウム	10-15%	471-34-1	1-122	非該当	非該当	非該当	非該当
N,N-ジメチルアミン	<1%	108-01-0	2-297,2-353	非該当	非該当	非該当	非該当
石油スルホン酸カルシウム	<1%	61789-86-4	9-1732	非該当	非該当	非該当	非該当
ポリオキシエチレンアルキルプロピレンジアミン	<1%	61790-85-0	7-45,7-246	非該当	非該当	非該当	非該当

\*1 鉱油として

---

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合** : 皮膚を多量の水または石鹸で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 眼に入った場合** : 直ちに、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合** : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤** : 粉末消火剤、泡消火剤、散水、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤** : 棒状注水
- 火災時の特有の危険有害性** : 本品自体は可燃性ではなく、水が蒸発するまで燃焼しない。
- 特有の消火方法** : 消火作業は可能な限り風上から行う。  
本品は可燃性物質ではない。
- 

#### 6. 漏洩時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

流出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業者は適切な保護具(「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照)を着用する。

##### 環境に対する注意事項

流出した製品の河川、水路、下水溝などへの流出を防止する。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

###### 回収

漏出物をスコップ等ですくい空容器に回収する。

###### 中和

「13. 廃棄上の注意」に従い適切に処理する。

###### 二次災害の防止

こぼれた場所は滑りやすいために注意する。

---

#### 7. 取扱い上及び保管上の注意

##### 取扱い

##### 技術的対策(局所排気、全体換気等)

気中濃度を管理濃度、許容濃度或は推奨される濃度以下を保つために、適切な全体換気または局所排気を行う。

##### 取扱者のばく露防止の記載

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

##### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

##### 衛生対策

取扱い後は、手、顔をよく洗う。

##### 保管

##### 安全な保管条件

直射日光を避け、容器を密閉し保管する。

0°C以上で保管する。

##### 安全な容器包装材料

オリジナルの容器に保管する。

---

#### 8. ばく露防止及び保護措置

##### 管理濃度

安衛法

未設定

**許容濃度**

日本産業衛生学会	鉱油ミスト	3mg/m <sup>3</sup>
ACGIH	未設定	

**保護具**

呼吸用保護具	飛散するおそれのある作業ではオイルミスト対応防塵マスクを着用する。
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	安全ゴーグル、安全眼鏡
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣

**9. 物理的及び化学的性質****外観(物理的状態、形状、色など)**

物理的状態	液体
色	明るいペーージュ色
臭い	微かなアミン臭
pH	8
融点・凝固点	情報なし
沸点、初留点及び沸点範囲	100°C
蒸気圧	情報なし
密度	~990kg/m <sup>3</sup> (20°C)
溶解度	
水に対する溶解度	易溶
n-オクタノール／水分配係数	情報なし

**10. 安定性及び反応性****反応性**

提示された取扱い、保管では安定。

**化学的安定性**

通常取り扱いでは安定。

**避けるべき条件**

情報なし

**混触危険物質**

危険な反応は知られていない。

**危険有害な分解生成物**

危険な分解生成物は、通常の状態では予想されない。

**11. 有害性情報****急性毒性**

区分外

**皮膚腐食／刺激**

分類基準にあたらない

**眼の重篤な刺激**

分類基準にあたらない

**吸入**

高濃度の場合：頭痛

**皮膚への接触**

長期的或は繰返しの皮膚接触は皮膚炎症を起こす可能性がある。

**眼への接触**

眼を刺激する。

**飲み込んだ場合**

高濃度の場合：不快

**特定標的臓器毒性(単回ばく露)**

溶剤精製重質パラフィン石油留分 区分2(肺)

**特定標的臓器毒性(反復ばく露)**

溶剤精製重質パラフィン石油留分 区分1(肺、皮膚)

**発がん性、変異原性、生殖毒性****生殖細胞変異原性**

溶剤精製重質パラフィン石油留分 区分2

**発がん性、他の情報**

発がん性の危険性は示されていない

**生殖毒性**

情報なし

**12. 環境影響情報****生態毒性****急性魚毒**

N,N-ジメチルアミン LC50 >100mg/L (96時間)

ホリオキシエチレンアルキルプロピレンジアミン LC50 >0.1-1mg/L

**ミジンコ遊泳阻害**

N,N-ジメチルアミン EC50 96mg/L (48時間)

ホリオキシエチレンアルキルプロピレンジアミン EC50 >0.1-1mg/L

藻類生長阻害	N,N-ジメチルアミン	EC50 35mg/L	(72時間)
	ホリオキシエチレンアルキルプロピレンジアミン	EC50 >0.1-1mg/L	
残留性・分解性	易分解性		
生体蓄積性	生体蓄積性の潜在性		
土壤中の移動性	情報なし		
PBT、vPvB評価	この製品にPBTまたはvPvBの物質は含まれていない。		
他の有害影響	水生環境に毒性あるいは有害性は低い。		

### 13. 廃棄上の注意

#### 残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

#### 汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

海上輸送： IMOの規定に従う。

国連番号 該当しない

品名(日本語名) -

国連分類 -

容器等級 -

海洋汚染物質 -

航空輸送： ICAO/IATAの規定に従う。

国連番号 該当しない

品名(日本語名) -

国連分類 -

容器等級 -

緊急時応急措置指針番号(NAERG) -

#### 国内規制

海上規制情報 船舶安全法の規定に従う

航空規制情報 航空法の規定に従う

陸上規制性情報 国内法規の規定に従う

#### その他

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

直射日光を避けて輸送する。

### 15. 適用法令

化学物質排出管理促進法		非該当
労働安全衛生法	通知・表示義務物質	鉱油
	有機溶剤中毒予防規則	非該当
	特定化学物質障害予防規則	非該当
毒物及び劇物取締法		非該当
消防法		非該当

### 16. その他情報

Auson AB SDS Version6

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。